

私の趣味

小豆澤 愛美子

1960年頃から 文化センターとか カルチャーセンターとかが 沢山できてきました。あちこちの教室に入ってみました。

絵の教室に行くことにしたのは 年賀状に彩りに小さい絵を描けるようになりたいと思ったからです。 教室で花や人物を描いていました。

それから 2週間に1回の写生ばかりに出かける先生にあいまして 嵐山 中之島バラ園 中央公会堂 山の辺の道 東大寺 長野県の安曇野とかに 大きな荷物を持ってでかけました。

1990年位からでしょうか 海外旅行の話聞くようになり 先生が最初に企画されたのが南フランス 旅行団体として出発出来るのが 15名以上でしたので、絵が下手とか描けないなどは 旅行に行く場合問題でなく 新米も行くことになりました。

最初の写生地は マルセイユ港 次はゴッホが描いたアルルのはね橋 両方のはね橋が上がっているのが長すぎて 車が通れるように下ろすと重なるのではないかという絵になってしまいました。

その後モンマルトルの丘 凱旋門（エレベーターが故障していて 500何段かある階段を歩いて上がりまして屋上にいき 道路が 5方向にあるのを見ました）アビニヨン 法皇庁 ニースなどを周り シャンゼリゼ通りを歩いたり、セザンヌのサントピクトワール山などで、一回目の海外写生旅行は絵はさっぱりでしたが フランスを見て満足の私で、それからも懲りずに出かけました

写真は スペイン コルトバの 写生の時にまわりの人が写っていますのと 団体の写生風景が面白いかと送ってみました。

次にページは各地での写生風景です。





スペインコルドバ広場



パリモンマルトルの丘の上



スペイン マドリード王宮前



スペイン マドリード王宮前



スペインコルドバ メスキータ ローマ橋



スペインコルドバ メスキータ ローマ橋